

⑬一般国道8号（富山外郭環状道路）
中島本郷立体

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道8号	富山外郭環状道路 中島本郷立体	L=7.4km	地域高規格道路	その他

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
43,900~68,600	4	北陸地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和2年度		
単純合計	410億円	99億円	509億円
基準年における 現在価値(C)	319億円	29億円	348億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和2年度			
供用年	令和13年度			
単年便益 (初年便益)	27億円	13億円	3.5億円	44億円
基準年における 現在価値(B)	349億円	172億円	44億円	565億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.6
経済的純現在価値(B-C)	217億円
経済的内部収益率(EIRR)	7.0%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	43,900~68,600	±10%	1.1 ~ 2.1
事業費	410億円	±10%	1.5 ~ 1.8
事業期間	10年	±20%	1.5 ~ 1.8

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道8号 富山外郭環状道路 中島本郷立体

(推計時点 R12年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [中島～本郷] : 7.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	48,200	57,900	
	走行時間 ^{※2}	[分]	9	7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	80.51	80.36	
②主な周辺道路 ^{※4}	①国道 415号: 7.4km	交通量	[台/日]	12,294	7,927
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	25.26	15.36
	②(一)小 竹諏訪川 原線: 4.3km	交通量	[台/日]	13,219	10,490
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	12.57	9.91
	③(主)富 山高岡 線: 6.6km	交通量	[台/日]	15,600	15,400
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	34.29	33.85
③その他道路合計 : 1,280.6km	走行時間費用	[億円/年]	2,234.89	2,220.66	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 1,306.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2387.52	2360.14	27.38

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

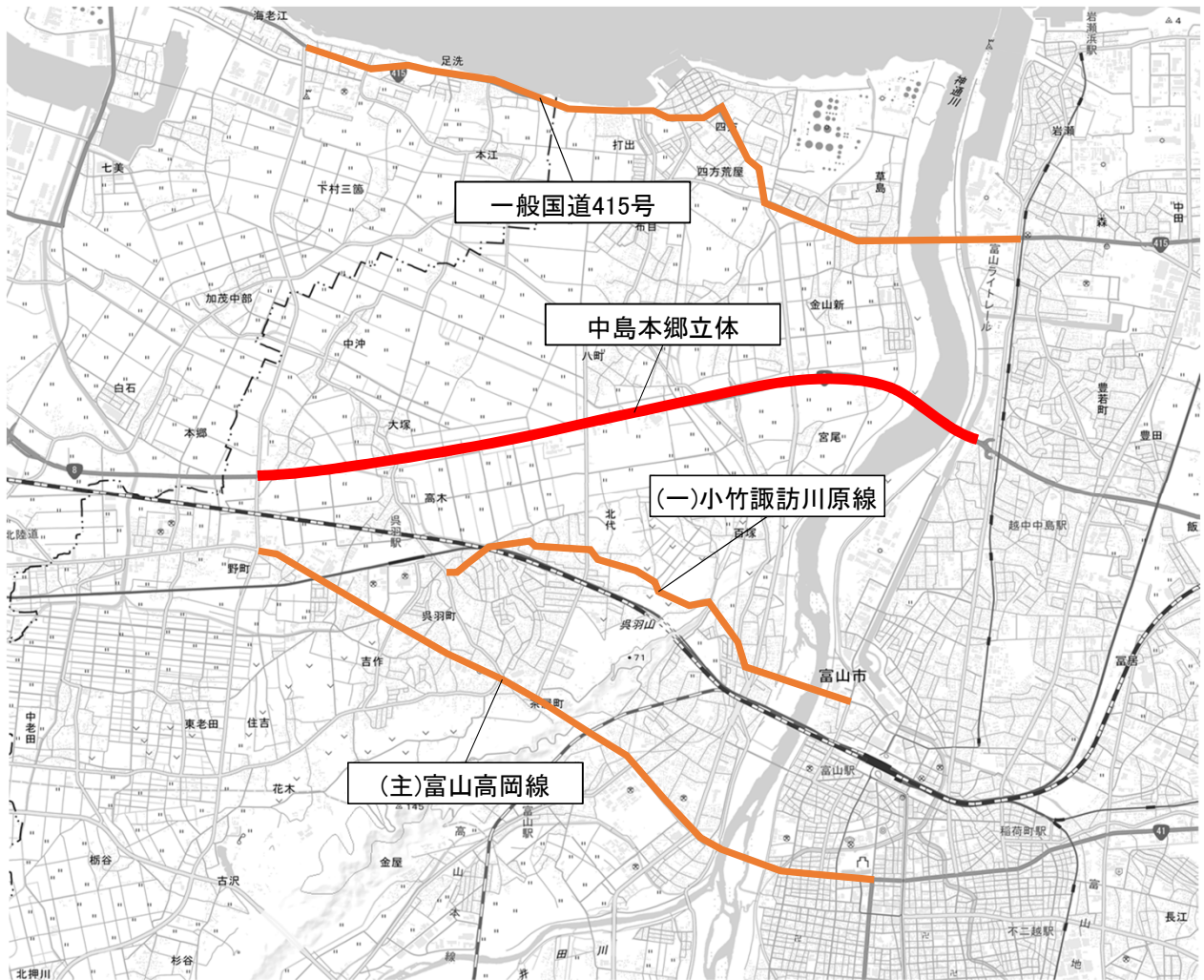
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名:一般国道8号 富山外郭環状道路 中島本郷立体

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和2年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他(<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他(<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他(最終配分でQ ₀ を超える場合、実速度に即した速度で補正)		<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通の考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	(99) 日
			降雪が最初に観測された日から最後に観測された日までの冬期日数(99日)及び降雪日数(41日)を考慮。 冬期の走行速度と交通容量の関係 通常期と冬期の速度比(降雪日15%低下、降雪日以外7%低下)を考慮。	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道8号 富山外郭環状道路 中島本郷立体

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 北陸地方整備局管内直轄路線の実績値から設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道8号 富山外郭環状道路 中島本郷立体

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.29	7.40	2.18

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-10年目	R 3	0.9615	102.8	1.81	1.74		
-9年目	R 4	0.9246	102.8	7.80	7.23		
-8年目	R 5	0.8890	102.8	23.52	20.95		
-7年目	R 6	0.8548	102.8	46.13	39.51		
-6年目	R 7	0.8219	102.8	64.21	52.88		
-5年目	R 8	0.7903	102.8	72.35	57.29		
-4年目	R 9	0.7599	102.8	72.35	55.09		
-3年目	R 10	0.7307	102.8	72.35	52.97		
-2年目	R 11	0.7026	102.8	45.21	31.83		
-1年目	R 12	0.6756	102.8	4.51	3.05		
供用開始年次	R 13	0.6496	102.8			1.98	1.29
1年目	R 14	0.6246	102.8			1.98	1.24
2年目	R 15	0.6006	102.8			1.98	1.19
3年目	R 16	0.5775	102.8			1.98	1.15
4年目	R 17	0.5553	102.8			1.98	1.10
5年目	R 18	0.5339	102.8			1.98	1.06
6年目	R 19	0.5134	102.8			1.98	1.02
7年目	R 20	0.4936	102.8			1.98	0.98
8年目	R 21	0.4746	102.8			1.98	0.94
9年目	R 22	0.4564	102.8			1.98	0.91
10年目	R 23	0.4388	102.8			1.98	0.87
11年目	R 24	0.4220	102.8			1.98	0.84
12年目	R 25	0.4057	102.8			1.98	0.81
13年目	R 26	0.3901	102.8			1.98	0.77
14年目	R 27	0.3751	102.8			1.98	0.74
15年目	R 28	0.3607	102.8			1.98	0.72
16年目	R 29	0.3468	102.8			1.98	0.69
17年目	R 30	0.3335	102.8			1.98	0.66
18年目	R 31	0.3207	102.8			1.98	0.64
19年目	R 32	0.3083	102.8			1.98	0.61
20年目	R 33	0.2965	102.8			1.98	0.59
21年目	R 34	0.2851	102.8			1.98	0.57
22年目	R 35	0.2741	102.8			1.98	0.54
23年目	R 36	0.2636	102.8			1.98	0.52
24年目	R 37	0.2534	102.8			1.98	0.50
25年目	R 38	0.2437	102.8			1.98	0.48
26年目	R 39	0.2343	102.8			1.98	0.47
27年目	R 40	0.2253	102.8			1.98	0.45
28年目	R 41	0.2166	102.8			1.98	0.43
29年目	R 42	0.2083	102.8			1.98	0.41
30年目	R 43	0.2003	102.8			1.98	0.40
31年目	R 44	0.1926	102.8			1.98	0.38
32年目	R 45	0.1852	102.8			1.98	0.37
33年目	R 46	0.1780	102.8			1.98	0.35
34年目	R 47	0.1712	102.8			1.98	0.34
35年目	R 48	0.1646	102.8			1.98	0.33
36年目	R 49	0.1583	102.8			1.98	0.31
37年目	R 50	0.1522	102.8			1.98	0.30
38年目	R 51	0.1463	102.8			1.98	0.29
39年目	R 52	0.1407	102.8			1.98	0.28
40年目	R 53	0.1353	102.8			1.98	0.27
41年目	R 54	0.1301	102.8			1.98	0.26
42年目	R 55	0.1251	102.8			1.98	0.25
43年目	R 56	0.1203	102.8			1.98	0.24
44年目	R 57	0.1157	102.8			1.98	0.23
45年目	R 58	0.1112	102.8			1.98	0.22
46年目	R 59	0.1069	102.8			1.98	0.21
47年目	R 60	0.1028	102.8			1.98	0.20
48年目	R 61	0.0989	102.8			1.98	0.20
49年目	R 62	0.0951	102.8	-36.22	-3.44	1.98	0.19
合計				374.02	319.09	99.09	28.82
単純事業費計				410.24		99.09	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

